ステップあップ21

ねっとわーく

２０１６年 10 月号
社会福祉法人 とよさと
〒529－1168
滋賀県犬上郡豊郷町八目 49 番地
tel:0749-35-0333
fax:0749-35-2123
URL:http://stepup21.or.jp/
発行責任者
施設長　大　橋　　弘

ねっとわーくでは、毎回ステップあップ 21 の職員に寄稿してもらっていますが、今回は、今年度から施行された「障害者差別解消法」について、当事者の視点から「障害者自立支援センター：葦の舟」の所長を務めておられます、片岡博様に体験談をお話しいただきました。

8月22日（月）サマホリで、高取山に行きました！
サマホリについて詳しくは中面記事をご覧ください。

身近であった出来事

特定非営利活動法人
障害者自立支援センター葦の舟
施設長　片（かた）　岡（おか）　博（ひろし）様

今年の４月から「障害者差別解消法」が施行されました。目に見えるような変化を感じることはなかなかないのですが、そうかな？と思えるような経験は身近にありました。

私が一人で電動車いすで外出している時の出来事です。郵便局のＡＴＭから送金したくてスーパーの中に設置してあるＡＴＭしかなく、店員さんに手伝ってもらえるかなぁ～？と、案内所で聞いてみると、「そういうことはできません。」と言われ、やっぱしなぁ～。と思っていると、「ちょっと待ってください。」と言われ、おそらく上司の人だと思うのですが、電話でやり取りされ、ちょっと待ったら手伝ってもらえるということになり、実際に手伝っていただけました。これは「解消法」でいう「合理的配慮」ということになるのですが、これがその影響かどうかは分かりませんが、今までは「できない」と一言で断られていたとすれば、そうかもと思えてきます。とは言え、本当に助かりました。このように、ちょっとした事に気軽に手を貸してもらえる社会になれば、障害がある人は勿論、ない人達も含めて生きやすい社会になると思います。

片岡様、貴重なお話、ありがとうございました。私達も「共生社会とは？」を常に心に留めながら過ごしていきましょう。

（記：石澤）

～デイサービスより～
盆踊りを開催！！！

8月13日(土)に、デイサービスで盆踊りを行いました。

盆踊りの会場では、楽しみにしている参加者さんから「何時から始まるの？」や「いつボランティアさん来てくれるの？」といった声であふれていました。

午後より豊郷町江州音頭保存会の皆様をお迎えし、太鼓を叩いたり、和傘、扇子を持ったりして、みんなで輪になって踊りました。

初めは保存会の方が江州音頭を踊っているを見ているだけだった参加者さんも、迫力のある音に楽しそうな雰囲気を感じ、「私も」、「僕も」と次々に輪の中へ入り踊っておられました。

江州音頭が終わると、参加者さんは、保存会の皆様に「また来年も来てね。」等、声をかけておられました。

（記：金子）

はなやかな音楽と、にぎやかな号令がひびきました。

「盆踊りどうやった？」参加者さんにインタビューしました！

夏原（かたはら）　一彦（かずひこ）様

盆踊り楽しかった！
またしたいな。

野田（のだ）　紀彦（のりひこ）様

今日は楽しかったでーす！
次も、ぜひ参加したいです。

インタビューに答えてくださった二人の方、
ありがとうございました。　（記：薩摩）

カレーのお店 THE・21より

肌寒くなり、風も冷たく、秋の訪れを感じられるようになってきました。

これからの季節に、カレーのお店ＴＨＥ・21で注文が増えてくるメニューが、カレーうどんです。

体がほかほか温まり、和風のだしとカレーの良い香りが人気のメニューです。

人気商品！

値段は単品で420円、サラダとご飯付きのセットで520円です。

皆さま、ぜひＴＨＥ・21のカレーうどんを食べにご来店ください。　（記：尾田）

新入職員紹介

事務員　上田（うえだ）　律子（りつこ）

- 好きな色「青」
- 趣味「お酒を飲むこと」
- 皆さんに一言
  「よろしくお願いします。」

～地域生活Ⅰ型より～
手話サロンでの活動

15周年記念事業でボランティアを募集したことがきっかけで、手話サロンにボランティアさんが参加してくださるようになりました。

毎回、手話で会話をする時間をつくり、自分の家族のことや趣味などを話しています。手話でどう表現していいのか分からないときは、指文字や身振り手振りで参加者さんに伝えます。それを見て、「それはこうするんだよ」と他の参加者さんから手話を教えてもらっています。

参加者さんもボランティアさんも笑顔でお話を楽しんでおられます。　（記：田口）

～サマホリ～
10年間ありがとうございました!

今年の夏もステップあップ21ではサマホリを開催しました。今年もたくさんの活動や企画を皆さんと一緒に行う事が出来ました。

外出の企画では、高学年の参加者さんが低学年の参加者さんを優しく誘導してくれました。

センター内でのＤＶＤ鑑賞会では、「みんなが見たいやつでいいよ。」と、自分の好きなＤＶＤを我慢し、お友達に譲ってくれる人もいました。

初めてのステップあップ21に戸惑いながらも、自分の好きな遊びや場所を見つけて、夕方まで元気いっぱいに遊んでいた人、ご飯を残さずに食べられた人、喧嘩をした後に「ごめん。」と言えた人、職員のお手伝いをしてくれた人‥。今年もたくさんの笑顔と成長を見る事が出来ました。

８月８日は日野町にある畜産センターに出かけました。

毎年恒例の流しそうめんは、参加者さんから人気のイベントでした。

ステップあップ21のサマホリは今年で終了となりました。今年も皆さんの元気な声を聞きながら無事に終わる事が出来ました。

元気な笑顔で通ってくれた参加者さん、お手伝いいただいた皆さん、10年間ありがとうございました。　（記：尾田）

～デイサービスより～
調理教室を紹介！

デイサービスでは、月に一度調理教室を行っています。調理教室は、参加者さんの創作活動や在宅生活のスキルアップのために実施しています。

メニューは季節感が出るように工夫しています。昼食を作ることが多いですが、ケーキ作りをすることもあります。

きれいに手を洗い、消毒をしてから調理開始です。参加者さんにグループにわかれてもらい、工程ごとに調理を進めていきます。参加者さんの中には、包丁で食材をトントントンとリズムよく切る方もおられます。

器にキレイに盛り付け始めると皆さんそわそわと待ち遠しい様子です。みんなで元気に「いただきます！」と声をかけてから、自分たちで作った食事を味わっておられます。

（記：加藤）

～デイサービスより～
運動メニューが増えました！

Ｂルームでは、只今部屋のレイアウト変更の真っ最中です。新たな参加者さんが活動に参加されることになり、活動場所を確保するため、今までの環境を変更する必要が出てきました。

参加者さんが以前と同様に落ち着いて活動に参加できることを最優先にしながら、新たなスペースの確保を模索している毎日が続いています。

その中でも、運動器具の設置場所に工夫を凝らし、スペースを変更しています。以前、運動器具の募集をしてから、たくさんの寄付をしていただきました。現在はルームランナー、エアロバイク、スカイウォーカー等があり、運動メニューに幅が広がりました。それぞれ運動する場所を決め、運動器具を並べています。

日々、運動に取り組んでいる参加者さんは、時間の設定されたタイマーを見ながら体を動かしています。「もう少しだ。頑張ろう。」、「暑いけど頑張るぞ。」職員と励まし合いながら汗を流しています。　（記：山口）

スカイウォーカーで汗を流しているところです。

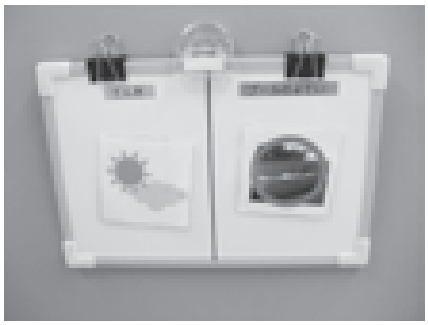
～ホームヘルプより～
中止と変更の取り組み

以前に予定変更の取り組みについてご紹介しました。発達障害を持つ方には予定の見通しが立っていないと不安になる方、急に予定が変わる事に不安を感じる方も多いため、変更や中止の伝え方も重要であることをお伝えしました。

今回紹介するのは、『天気による活動の変化をどのように伝えるか』についてです。

夏休み中に参加者さんが楽しみにしていたプールの活動ですが、天候により出来ない時もあります。そこで、『○○だから××』という提示をすることで、プールが出来ない日も混乱せずに過ごせるように取り組みをした参加者さんがおられます。

この方の場合はイラストの理解があり、テレビの天気予報が好きで天気マークをよく見ておられました。そこで、天気マークや活動をイラストで提示する事にしました。晴れマーク時はプール、雨マーク時は別の活動を併せて提示し、来所時にプールの有無を確認できるようにしました。



左側がお天気、右側が活動です。晴れの日は、プールが出来ます。

出来ない場合だけでなく、出来る場合も確認することで、天気の状態がどんな時なら出来るか、出来ないかの理解をよりし易くし、毎回提示する事でイラストと活動の意味づけを強くしています。夏休み中はセンターに来て一番に天気と活動のチェックをしっかりとされていました。

このように、本人の理解、興味に合わせて色々な提示方法を考え提供しています。

（記：尾見）

編集後記

今年の９月は台風の多い季節で、運動会などのイベント事に影響が出てしまったり、気圧の影響で体調を崩してしまわれる方も、多かったのではないでしょうか？

これからますます寒くなっていきますが、紅葉や季節の食べ物等、楽しみな物が増えていきます。みなさま体調管理と、食べ過ぎには気を付けて下さいね。

（記：後藤）